

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 11 月 4 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置(逆浸透膜型)における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。
- ・8/7 16:11 蒸発濃縮装置の本格運用を開始。
- ・8/19 19:33 第二セシウム吸着装置(B系ライン)を起動し、セシウム吸着装置および除染装置との並列運転によるたまり水の処理を開始。19:41 定常流量に到達。

[貯蔵設備]

- ・6/8 ~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

| 号機 | 排出元 移送先 | 移送状況 |
|-----|---|---------------------|
| 1号機 | ・1号機タービン建屋 2号機タービン建屋 | ・11/4 15:48 ~ 移送実施中 |
| 2号機 | ・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] | ・11/4 9:38 ~ 移送実施中 |
| 3号機 | ・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] | ・11/2 10:11 ~ 移送実施中 |
| 6号機 | ・6号機タービン建屋 仮設タンク | ・11/4 移送予定なし |
| | ・仮設タンク メガフロート | ・11/4 移送予定なし |

| 移送先 | 移送先の水位状況 (11/4 7:00 時点) |
|---------------------------|---|
| プロセス主建屋 | 水位: O.P.+ 2,673 mm(水位上昇累計: 3,890 mm) 11/3 7:00 から 122 mm 下降 |
| 雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋) | 水位: O.P.+ 1,397 mm(水位上昇累計: 2,123 mm) 11/3 7:00 から 57 mm 下降 |

・11/4 10:00 ~ 15:29 サイトバンカ建屋からプロセス主建屋への移送を実施。

トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (11/4 7:00 時点)

| | トレンチ立坑 | タービン建屋 | 原子炉建屋 |
|-----|---|---|---|
| 1号機 | O.P. <+ 850 mm (11/3 7:00 と同じ) | O.P.+ 4,340 mm (11/3 7:00 から 27 mm 上昇) | O.P.+ 4,355 mm (11/3 7:00 から 37 mm 上昇) |
| 2号機 | O.P.+ 2,990 mm (11/3 7:00 から 58 mm 上昇) | O.P.+ 3,012 mm (11/3 7:00 から 54 mm 上昇) | O.P.+ 3,089 mm (11/3 7:00 から 54 mm 上昇) |
| 3号機 | O.P.+ 3,236 mm (11/3 7:00 から 12 mm 下降) | O.P.+ 3,006 mm (11/3 7:00 から 20 mm 下降) | O.P.+ 3,198 mm (11/3 7:00 から 13 mm 下降) |
| 4号機 | - | O.P.+ 3,039 mm (11/3 7:00 から 8 mm 下降) | O.P.+ 3,034 mm (11/3 7:00 から 28 mm 下降) |

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値) 10/24 採取分より、放射能濃度の検出限界値を下げる取り組みを開始。

| 採取場所 | 採取日 | 採取時間 | 濃度限度比(倍) | | |
|---------------------|------|------|----------|----------|----------|
| | | | ヨウ素-131 | セシウム-134 | セシウム-137 |
| 福島第一 5~6号放水口北側約30m | 11/3 | 9:00 | ND | 0.04 | 0.04 |
| 福島第二 3~4号機放水口付近 | 11/3 | 8:05 | ND | 0.02 | ND |
| 福島第二 1~2号機放水口南側約7km | 11/3 | 7:45 | ND | 0.02 | 0.01 |

・その他、11/3に採取した福島県沿岸1地点および11/2に採取した沖合8地点の海水における主要3核種(ヨウ素-131、セシウム-134,137)については全てND。

<使用済燃料プールの冷却> (11/4 11:00時点)

| 号機 | 冷却方法 | 冷却状況 | プール水温度 |
|-----|----------|------------------|--------|
| 1号機 | 循環冷却システム | 運転中(8/10 11:22~) | 22.5 |
| 2号機 | 循環冷却システム | 運転中(5/31 17:21~) | 25.9 |
| 3号機 | 循環冷却システム | 運転中(6/30 18:33~) | 24.3 |
| 4号機 | 循環冷却システム | 運転中(7/31 10:08~) | 32 |

【4号機】8/20~ 使用済燃料プール塩分除去装置の運転を開始。

<原子炉压力容器への注入・原子炉の状況> (11/4 11:00時点)

| 号機 | 注入状況 | 給水ノズル温度 | 原子炉压力容器下部温度 | 原子炉格納容器圧力 |
|-----|--|---------|-------------|--------------|
| 1号機 | 淡水注入中 (給水系:約7.7 m ³ /h) | 47.5 | 48.2 | 123.5 kPaabs |
| 2号機 | 淡水注入中 (給水系:約2.9 m ³ /h,炉心スプレイ系:約7.1 m ³ /h) | 70.3 | 74.7 | 118 kPaabs |
| 3号機 | 淡水注入中 (給水系:約2.5 m ³ /h,炉心スプレイ系:約8.1 m ³ /h) | 63.8 | 70.6 | 101.5 kPaabs |

【4号機】【5号機】【6号機】特に変化なし。

<その他>

- ・10/7~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5,6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。
- ・11/4 13:35~14:35 1号機原子炉建屋内機器ハッチ開口部および大物搬入口内のダストサンプリングを実施。
- ・11/4 14:20 2号機原子炉格納容器内への窒素封入量と、ガス管理システムからのガス排気量のバランスをとるため、ガス管理システムからの排気量を約14m³/hから約22m³/hに調整。

以上